

Solan Big Thinkers

新プロジェクト始動 - 物語プロジェクト -

1年生の4Qのプロジェクトは「物語プロジェクト」です。

「ミリーのすてきなぼうし」を探究し、
物語に込められたメッセージを表現する

ことを目的とします。

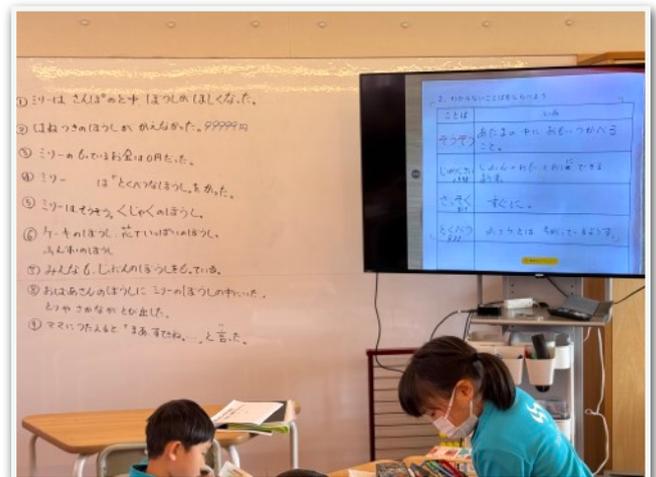
「探究」するので、「見つける」「調べる」「まとめる」「つたえる」のサイクルで学習を進めていく予定です。

このお話の内容はこんな感じです。

ミリーは素敵な帽子を探して帽子屋に行きます。
でも、手に入れたのは普通の帽子ではなく、想像力を働かせるとどんな帽子にでも変わる「魔法のような帽子」。
ミリーはこの帽子をかぶって、街に出かけます。

第1回目は「ミリーのすてきなぼうし」との出会いです。初めて読んで感想を出し合いました。

- ぼうしが99,999円。なんで、そんなに細かいの？（10万円でいいのに）
- さいふの中が0円でびっくりした。
- パパはペンギンが好きなのかな（ペンギンのぼうしになっていたから）。
- 店長さんは、嘘をついたのかな？
- 自分ならドラゴンのぼうしにする。



その次は、意味のわからない言葉や意味を説明しにくい言葉を国語辞典で調べました。



国語辞典の使い方の基本は「図書」の時間などで学びました。あとは、「慣れ」が大切ですから、とにかく使う機会を増やしていきます。

第2回目は「みつける」段階です。探究のサイクルで学習を進めます。今日は第一場面の「はてな」を見つけました。

【第一場面】

ミリーは、さんぽのとちゅう、ぼうしやさんの前を通りました。ウィンドーには、たくさんぼうしがならんでいます。ミリーは、なかでも、色とりどりの羽のついたぼうしが気に入りました。

「羽のついたぼうしを、見せてください。」

ミリーは、店長さんにたのみました。・・・

この中で、興味深かった「はてな」の1つは、

ミリーは、本当はどこにいくつもりだったの？

です。この「はてな」は解決できそうだったので、その場で掘り下げました。

おうちにかえる途中かも。

行き先はなくて、ぶらぶらあるいてたんじゃない？

いろいろ考えがでましたが、あくまで予想です。証拠がないのです。証拠がほしいと迫ります。

教室にいた吉賀先生が国語辞典で何かを調べ始めます。それを見て、

本のプロクが国語辞典で、なにか調べ始めたよ。

と伝えてみました。近くの子どもたちが「さんぽ！『さんぽ』をしらべてる」と言います。

そこで、みんなで「さんぽ」を国語辞典で調べてみると・・・

特に用事もなく、外をぶらぶら歩くこと。

と書いてありました。「行き先がない」という予想に対する証拠を見つけることができたのです。

これからそれぞれの場面で「はてな」を見つけながら、読みを深めていく予定です。どんな「はてな」が出てくるのか楽しみです。

